

平成31年度 第1回  
都賀地域会議会議録

平成31年4月24日(水)  
栃木市都賀総合支所別館大会議室

栃木市総合政策部  
都賀地域づくり推進課

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	平成31年度第1回 都賀地域会議
開催日時	平成31年4月24日(水) 19時00分 開会 20時30分 閉会
開催場所	都賀総合支所2階大会議室
出席者氏名	別紙1のとおり
欠席者氏名	別紙1のとおり
事務局職員職氏名	別紙1のとおり
その他出席者等	別紙1のとおり
会議事項	別紙2のとおり
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>●小保方総合政策部長あいさつ</p> <p style="text-align: center;">— 小保方総合政策部長退席 —</p> <p>2 委員自己紹介</p> <p>3 職員紹介</p> <p>4 会長・副会長選出</p> <p>〈意見〉</p> <p>事務局 会長の選出について委員に意見を求める。</p> <p>委員 大塚委員を推薦する。</p> <p>事務局 他に意見がないので、意見を打ち切ることを宣言する。</p> <p>〈採決〉</p> <p>事務局 大塚委員を都賀地域会議会長と決することについて、異議の有無を確認する。</p> <p>委員一同 異議なしの声あり。</p> <p>事務局 異議がないと認め、大塚委員を都賀地域会議会長と決することを宣言する。</p> <p>〈意見〉</p> <p>事務局 副会長の選出について委員に意見を求める。</p> <p>委員 落合委員を推薦する。</p>

事務局	他に意見がないので、意見を打ち切ることを宣言する。 (採決)
事務局	落合委員を都賀地域会議副会長と決することについて、異議の有無を確認する。
委員一同	異議なしの声あり。
事務局	異議がないと認め、落合委員を地域会議副会長と決することを宣言する。
	5 議事
	①地域会議の運営について
	(説明)
会長	事務局に説明を求める。
事務局	資料等に基づいて説明する。
	(質問・意見)
会長	事務局の説明を受けて、委員に質問・意見を求める。
委員	地域予算提案事業の予算の立て方について、単年度で予算を組むのか、2年度分併せて予算を組むのかのパターンを3つ示されているが、どのパターンにするのかは今日決めるべきか。
事務局	市の予算編成の流れ等の関係から今回の会議で決めていただきたい。
委員	地域予算の額は2年目の額も含めてこれで決定か。また他の地域の同系統の事業にも予算を使えると記載があるが、例えば都賀地域会議の予算を他の地域会議の事業に全てつぎ込むことも可能なのか。
事務局	額については、示してある額で決定である。また他の地域の事業でも同系統の事業であれば都賀地域会議の予算を全て充てることも可能である。
委員	今まで毎年ハス池の再生工事に地域予算を使っているが、もしパターン2の2年度分の予算を1年度で使う形になると再生工事も2年に1度の隔年での工事になると思われるが、ハス池の環境にとって望ましいことなのか。
事務局	ハス池の現状を鑑みると毎年工事を行うことが望ましい。毎年行った場合でも、ハス池がきちんと再生されるまで6、7年はかかるだろう。
委員	パターン1は今までと同じ方法である。パターン1以外の方法を選択すると毎月会議を開催しても、予算を策定するのは難しくなるのではないのか。
委員	私もその通りと考える。もしパターン3を選択した場合は、ハス池の再生工事以外のものを行いたい場合に検討が難しくなるだろう。それらを考慮するとパターン1が妥当ではないか。
委員	残った予算を次年度に繰り越すことはできないのか。
事務局	繰り越すことはできない。次年度に使う予算額を前年度に計上しておかなければならないので、その額を超えて予算を使うことは出来ない。
委員	それならばパターン1が妥当だろう。
委員	これからの2年間は今まで通りのパターン1で行い、次の2年間は違うパターンで行うことは可能か。

事務局 会 長	可能である。 パターン1が妥当であるという意見が多いが、パターン1の方法を選択することとしてよろしいか。
委員一同 会 長	異議なし。 それでは地域予算提案の方法については、今まで通りのパターン1の方法とする。
会 長 事務局	②各種委員等選出依頼について 〈説明〉 事務局に説明を求める。 資料等に基づいて説明する。
会 長	〈意見〉 社会福祉協議会の監事以外の委員等の選出については、選出されている委員が今年度も在籍しているため、留任ということによろしいか。
委員一同 会 長	異議なし。 社会福祉協議会の監事以外の委員等の選出については、現在選出されている委員が留任することとする。また社会福祉協議会の監事について、委員の互選とするが、推薦する委員について意見はあるか。
委 員 会 長	飯嶋委員を推薦する。
委員一同 会 長	他に意見がないが、飯嶋委員を推薦するということによろしいか。 異議なし。 それでは飯嶋委員を社会福祉協議会の監事に推薦することとする。
会 長 事務局	③手数料の見直しについて（情報提供） 〈説明〉 事務局に説明を求める。 資料等に基づいて説明する。
会 長	〈質問・意見〉 情報提供ということなので次の本議事を終了とする。
会 長	本日の議事は全て終了したため、進行を事務局に返す。
事務局	6 その他 令和元年度第2回都賀地域会議の開催について 〈説明〉 資料に基づいて説明する。  以上で本日の会議は終了とする。 ——閉会—— (会議終了時刻 午後8時30分)

別紙1 出席者及び事務局

出席者（委員）

会長	大塚 紀通	副会長	落合 正
委員	若林 正二	委員	川津 美知子
委員	篠崎 正美	委員	柏崎 洋子
委員	早乙女 英利	委員	辻原 正信
委員	川上 由佳	委員	飯嶋 かおる
委員	山田 加代子	委員	鈴木 君子
委員	田島 富美子	委員	中島 美和

欠席者（委員）

委員 山本 文彦

事務局

毛塚 芳彦 （都賀地域づくり推進課課長）  
島田 和行 （都賀地域づくり推進課課長補佐）  
福田 芳美 （都賀地域づくり推進課副主幹）  
小林 康訓 （都賀地域づくり推進課主査）  
小松 直人 （都賀地域づくり推進課主事）

その他出席者

小保方 昭洋 （総合政策部長）

## 別紙2 会議事項

- 1 開 会
- 2 委員自己紹介
- 3 職員紹介
- 4 会長・副会長選出
- 5 議 事

### ①地域会議の運営について

- ・年間予定について
- ・地域会議委員の手引き

### ②各種委員等選出依頼について

### ③手数料の見直しについて（情報提供）

## 6 その他

令和元年度第2回都賀地域会議の開催について

令和元年5月22日（水）午後7時～ 都賀総合支所 大会議室

## 7 閉 会

## 配付資料一覧

平成31年度第1回都賀地域会議次第

平成31年度都賀地域会議年間予定表

予算提案制度の限度額設定パターン

都賀地域会議の部会について

各種委員等選出依頼について

手数料の見直しについて（情報提供）